

原子燃料サイクル事業の現在の状況について

1. ウラン濃縮事業

(1) 運転状況

生産運転停止中

2. 低レベル放射性廃棄物埋設事業

(1) 低レベル放射性廃棄物埋設センターへの廃棄体受入状況

受入れ日	搬出側施設名	数 量
令和元年 6 月 3 日～6 月 5 日	関西電力(株) 大飯発電所	1,704 本(2 号埋設)
合 計		2 号埋設対象廃棄体 1,704 本

(前回の監視評価会議評価委員会(5/14)以降、6 月末までの受入状況を記載)

(2) 低レベル放射性廃棄物受入れ・埋設実績

		受入れ本数	埋設本数
平成 31 年 4 月～	1 号埋設設備	0 本	192 本
令和元年 6 月末までの実績	2 号埋設設備	1,704 本	3,400 本
平成 31 年 4 月～令和元年 6 月末までの合計		1,704 本	3,592 本

3. 高レベル放射性廃棄物管理事業

(1) 返還ガラス固化体受入れ・管理実績

	受入本数	管理本数
平成 31 年 4 月～令和元年 6 月末の実績	0 本	0 本

4. 再処理事業

(1) 工事の進捗状況(令和元年 6 月末現在)

再処理施設本体工事進捗率 約 99%

(2) アクティブ試験の進捗率(令和元年 6 月末現在)

総合進捗率 約 96%

(3) 使用済燃料受入れ量、再処理量

		受 入 れ 量		再処理量	
平成 31 年 4 月～	PWR	0 体	0 トン U	0 体	0 トン U
令和元年 6 月末までの実績	BWR	0 体	0 トン U	0 体	0 トン U
平成 31 年 4 月～令和元年 6 月末までの合計		0 体	0 トン U	0 体	0 トン U

(4) 六ヶ所再処理工場に係る新設等計画書の提出(事前了解願ひ)について

再処理工場から発生する低レベル廃棄物の貯蔵容量の裕度を確実に確保する観点から、第2低レベル廃棄物貯蔵建屋の空スペースを活用し、最大保管廃棄能力を約50,000本から約55,200本に変更することとし、安全協定に基づき令和元年7月8日、青森県及び六ヶ所村に対し、新設等計画書を提出した。

5. MOX 燃料加工事業

(1) 工事の進捗状況(令和元年6月末現在)

工事進捗率 約11.8%

6. トラブル等一覧(再発防止対策検討状況)

日時	場所	事象概要	原因	対応
H30.3.8	再処理事業所敷地内の緊急時対策所(建設中)の工事現場(管理区域外)の鉄筋加工場	協力会社作業員が鉄筋の切断作業を行っていたところ、近くにある枯れ草が燃えていることを確認したため、直ちに消火活動を行い消火し、その後、公設消防に通報した。 公設消防による現場確認の結果、12時50分に鎮火が確認された。 本事象による周辺環境への影響はなく、負傷者もない。	<u>調査中。</u>	<u>原因調査結果を踏まえて対応。</u>

(注) 下線部が今回報告する内容

以上

「詳細については、当社ホームページから確認することができます。(https://www.jnfl.co.jp/)」